

「九州・大学発ベンチャー振興シーズ育成資金(ギャップ資金)」について

九州・大学発ベンチャー振興会議 事務局

1. 目的

「九州・大学発ベンチャー振興シーズ育成資金」(以下、ギャップ資金)は、新たな事業・サービスとして有望で、その起業に意欲的な大学研究者等のシーズに対して、事業性の検証等を支援し、大学発ベンチャーの速やかな創出を目的としています。

2. 概要

- 「九州・大学発ベンチャー振興会議」(以下、振興会議)に提出されたシーズの中で、大学が「ギャップ資金による支援」を希望するシーズに対し、その事業可能性を検証するための資金(ギャップ資金)を、大学と産業界が提供します。産業界からのギャップ資金提供は、原則寄附扱いとなります。
- 大学には、ギャップ資金を活用して、試作品の作成、将来ターゲットとなると想定される顧客から試作品の評価を受けるといった市場調査等により事業化の可能性を検証していただきます。また、実用化のための追加研究が必要な場合もギャップ資金の活用対象とします。
- ギャップ資金受領後、大学は、随時検証事業等の進捗について振興会議に報告していただきます。
- 検証事業を行った結果、有望な事業シーズと認められた場合は、振興会議から起業に対する支援を受けることができます。

【ギャップ資金による検証事業】

